

サイレン灯の動作を確認する方法

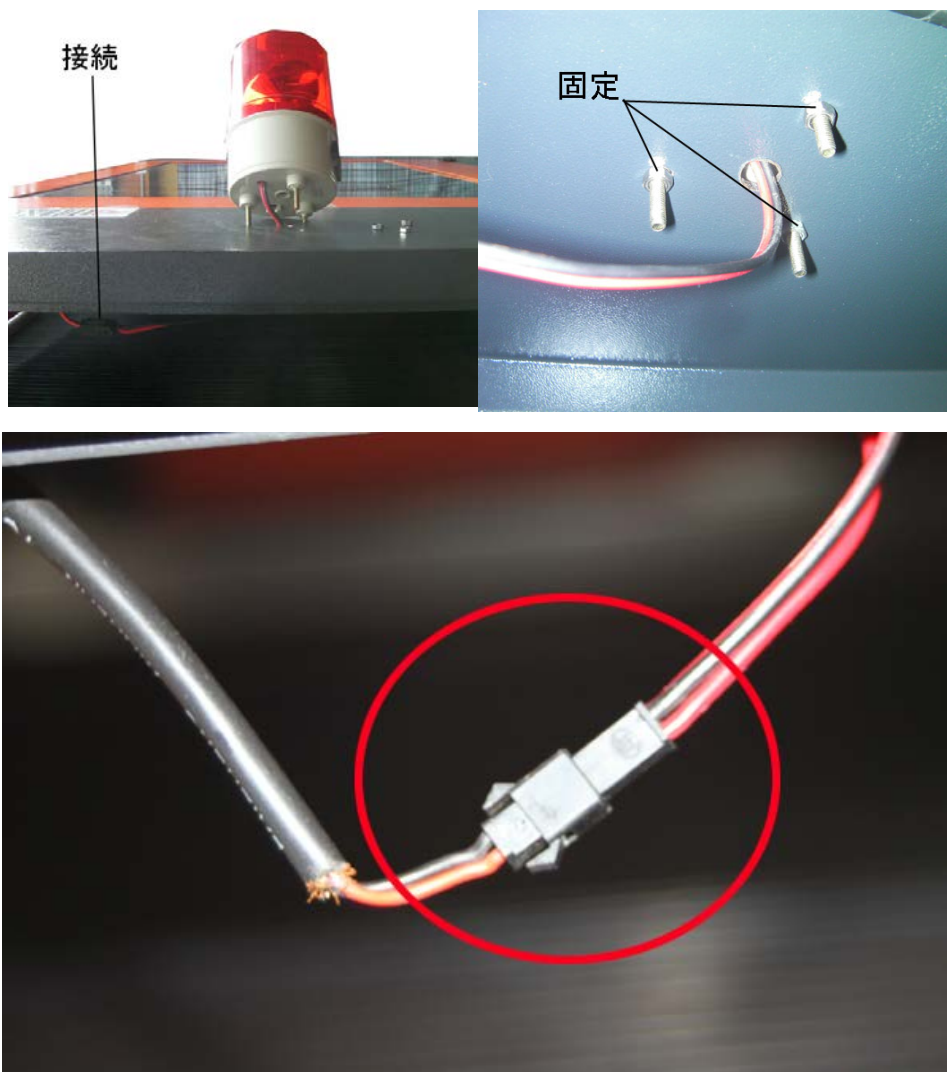
本技術資料では、RSD-SUNMAX シリーズのサイレン灯の動作を確認する方法を説明します。

RSD-SUNMAX シリーズのサイレン灯は火災などによる熱の異常を火災報知センサーが感じ取ります。

そして約1分間サイレン灯が点滅し、警告音を鳴らします。

1年点検などで動作を確認する際は以下の方法で確かめて下さい。

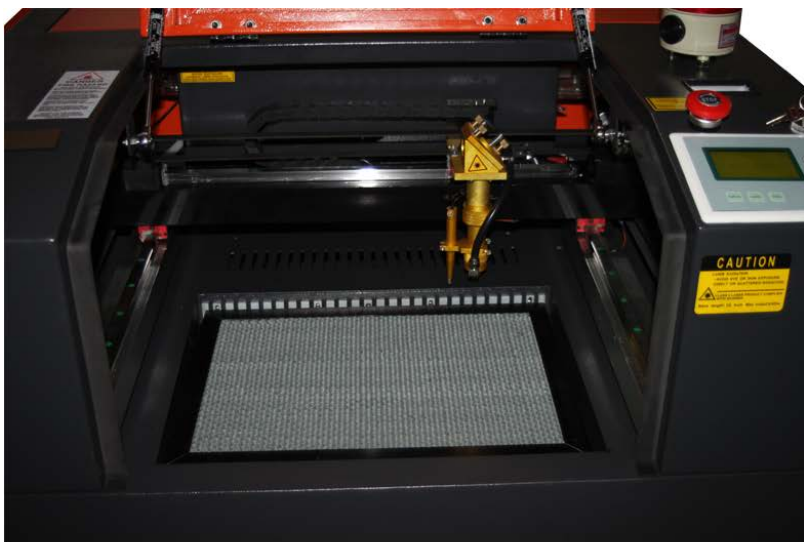
- ① まずはセットアップガイドに記載されている説明によってサイレン灯が正常に取り付けられている事を確認して下さい。(必ずコネクタが接続されている事)

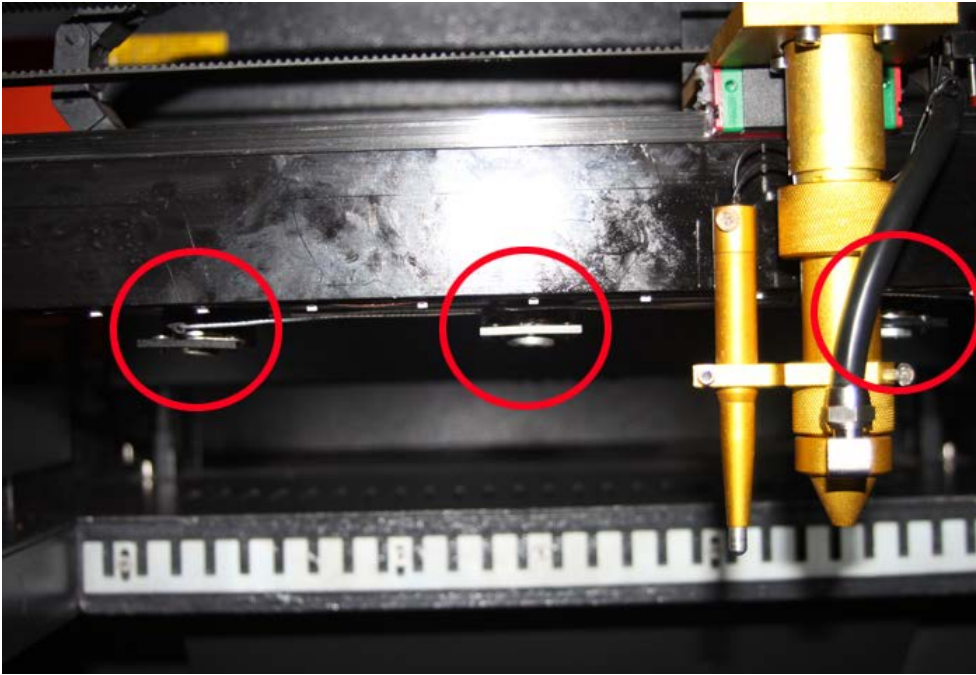


- ② 電源を投入して下さい。
スイッチ右側にある鍵穴に鍵を差込、右に回します。
その後スイッチを右に回します。



- ③ 正面上扉を開け、確認作業がしやすい様にZ軸を下げておきます。





火災センサーは上記の画像が示している箇所に複数ありますが、その内の1つを使って確認します。



- ④ 火災報知センサーに点火出来る物（チャッカマンもしくはライター）を近づけます。
必ず火災報知センサーに火が当たる様にして下さい。
位置が定まったら点火して下さい。



- ⑤ 30 秒以内の点火で火災報知センサーが熱を感知して、サイレン灯が警告音を鳴らしながら点灯します。



30 秒以上点火し続けてもサイレン灯が動作しない場合は以下の原因が考えられます。

- ① サイレン灯のコネクタが正しく接続されていない。
その場合は、セットアップガイドを参考に正常にサイレン灯を取り付けてください。
- ② 機体の電源が投入されていない。
サイレン灯は機体の電源が入っていないと動作しません。
- ③ 火災報知センサーに正しく火が当たっていない。
銀色の球形の中心位置に正しく点火してください。

※上記の方法で改善しない場合は故障の可能性があります。

速やかに販売店にご連絡ください。